功に軍事要上いまするドイク軍のボー

オーランド

て成ド酸

解を希望

以下朝刊

る他金、遺家族の生活安定に留意されたい、又地方民の賦役も長期にわたると不法継承となる虞れがある點も考慮されたい」と要求(丁議長期を捌するため輕重兵制を實施されたい、又國軍豫算增加に關しては康德五年度全聯における政府回答を速かに實現され、特に犠牲者に對す四ち「軍營の行動は國家的行動にしてこれが負擔は全國民において均分さるべきもの故可及的速かに軍自體の强化を圖り、更に王道國家の明一、第八號國軍討伐縣の給與及び行動費に関する件(北安)の三件を一括上程、第四、七號議案の提出理由の説明として通化省代表陳體先氏一、第八號國軍豫算增加に關する件(通化)、第一號國軍豫算增加に關する件(通化)、第一號國軍豫算增加に關する件(通化)

全聯本會議第八

4 9 升以

唐十 Bt

21 10

貿易少

9設置問題協議

のことは許されるであら いに関家は再建され いに表れば反獨的 であら

こそ情のことを は しん で が し し し で か に し か で し か で か で か で か で か で か び 成 は 増 安 を し ン ラ

・ 大島駐獨大使に對し歸胡令令を發した 「東京國通」野村外相は六日 年後大島駐獨大使に醫朝命令 朝、日

川省の分割

新美章氏(滿業理事)滿

一氏(會社員)同氏(會社員)同氏(會社員)同

富賞之氏(滿航經理部長)

會を開いて司法事務に闘する 響を観察見學せしめ各種講習 場の司法制度並に一般社會情 本に派遣して法律の研鑽及同 本に派遣して法律の研鑽及同 ない。 を開いて司法事務に闘する 日正にべ定野在 日常生活に深き関係を有する日常生活に深き関係を有する記職に就ては懈次更に對する認識に就ては懈次更に對する認識に就ては懈次更に對する認識に就では衝次更に對する認識に就では律師法を決野法曹に関しては律師法を決

結果今や全く舊態を一新し現けて司法官を多数我が関司法官に所する人ゆる方法を講じた任用する人ゆる方法を講じた任用する人の名方法を講じた。 粉来 げてお

同法の 段と進歩

る四川軍將領は多大の不

この主席が、表

主席任命を決定、主席任命を決定、主席任命を決定、とする第四次をれんとする第四次を

日

て英國の行き方も豫想通 0

任出来の任出来の 秋だ、多秋深む、

切

支派遺軍はパイの下に敵前奇智

ż

4

3

皇

軍

0

鬪

海鷺、熾烈な反復爆撃

スロウ、パット、スロウ、パット、

演

毎夕六時開場 (二日間限) 九日

料場入 人生 圓 五

西廣場社員俱樂部

行



長講熱演二座合同 都大逸·米山·博多節

一嵐久雄氏(醫師)國都「記氏(同)同正氏(同)同正氏(同)

総統演説新味な

一大映峰氏(出版業)同田爲次郎氏(音社員)同田爲次郎氏(音社員)同田縣氏(會社員)同田縣氏(信)同別三生氏(同)同別三生氏(同)同別三生氏(同)同別三生氏(同)同別三生氏(同)同別三生氏(同)同別記載員)同別記載員)同別記載員)同別記載日間 谷孝吉氏、會社員) 三城 別等三氏(官吏)同 以重氏(同)同 以重氏(同)同 以重氏(同)同

野寛氏(農業)大都ホテルの関係性の郎氏(農業)大都ホテルの関係に、のの同様の関係を表現して、のの同様のでは、のの同様のでは、のの同様を表現して、のの同様性の郎氏(東京市会議を表現して、ののでは、東京市会議

他の追從を許さめ名調子

往來

戦捷は1

喧々·囂 銃後回の 全國津々浦 々・沸上る此の 名浪曲 强化 より 々に

一品!

全聯議場に奮鬪

意外 會費を納

某組合幹部の不信

以對派の急先鋒が

業組合の抗爭即ち業者の會費朝刊旣義、新京商工公會對三

下名、潘納金八千百五十一四 といて本曾見によって最後の を下される筈で成行は注目 をいて本曾見によって最後の を下される筈で成行は注目

国 し他和合は三業組合に引きづられつと来たと言ふ状態にあった、殊にある組合の如きは 所決の如何によつては直ちに 和八するやう準備し形勢観器 の消極的態度にあるものもあり反對氣勢も漸次機和を示し

看員によるものである、 初たに入會すること」なれずこれが商工公會に變

即ち本問題に對し反對の急 無無味な影を投じてゐる、 無無味な影を投じてゐる、 無無な影を投じてゐる、 無知を卷き起すものと

病軀を押し

政軍部隊 凱旋

(=)

01

記

蹄京の豫定 帯京の豫定 帯京の豫定

に至り来年六月頃には対ちを の筈である【宮貫は完成を急 で猿を島】

▲ 端拓公社座談書 午前十時 より於國防會館 より於國防會館 作品全議男子中等學校體

定、この程 飛歌の標準價 でである本

半島三人組捕る

大型トランクの中から長さ世しみ所持品を調べたとこ後しみ所持品を調べたとことでしな所持品を調べたとことである。

なした「寫廣は新京駅にて」、



悲壯、

モヒを密輸

金(紫)代表の決意 (宮真は金東吴氏) に齊しく選解を送つてゐる



者の群に投じた苦力の数は逐 は 液傷のため不具となつて浮浪 は 液傷のため不具となつて浮浪 は

六日午前九時頃曜町四丁目一 田前河北生れ劉申山(一八) 出前河北生れ劉申山(一八) 夜になつても店に歸らないの に不審を抱いた店主光太郎さ に不審を抱いた店主光太郎さ

十時半新京競でそれぞれ跡郷・小川、竹田南氏が山海鵬まで 出前逃

自狐の一大報恩ノ流

静子

六日午後一時 家を飛び出してゐるのを夕(一八)君は家人の陰を驅つ 忠男君家出

り金一封を提かり大同佛教總 信室振正貞女史の肝入りで報 何年振りかで暖い一夜の夢を 協和

會が歸鄉斡旋

財布を紛失七日午前上時五十分頃海ケ枝町三丁目足立商店員兪光濟(二〇)君は店より平本洋行に赴く間に財布(現金三百三十八圓八十 四け出た を紛失中央通響に



の傷病苦力群に

'n

一ヶ年好

連載

III

真實の

新田の音

右は朝鮮黄海道鳳山郡生れ、 住所不定林昌賞(二七)同金雲昇(二五)同李秉實(二七)と 雲真菜を共同經營して大分儒 つたので郷里に引揚げること に話が纒り二週間前北京に着 たり小學校時代の友人吳壽山 たり小學校時代の友人吳壽山 たり小學校時代の友人吳壽山 折角儲けた虎の子を

白衣勇士の職業輔導に滿籤の として大量採用を全て藝に厚 生省を通じて全國各府縣職業 課にその斡旋を依頼中であつ たがその志顧者は三百廿二名 に達したので職脈、軍脈を参 酌した上滿洲の風土への適否 を六日正式に

湯が異へられるが消儀で 場が異へられるが消儀で と全く同様の待遇でその 之ら傷病社員は一般採用社員 量採用を行ふ意向で

環に 満鐵ビット

▲七・三〇講画(京京) 小藤精一外 を語る」(東京) 糸井謹次外 を語る」(東京) 糸井謹次外 大畫」(哈爾濱) 長鴉「初文 三浦環▲八・三〇長唄「初文 三浦環▲八・三〇長唄「初文 三浦環▲八・三〇長唄「初文 三浦環▲八・三〇長明「初文 午後三時二十五分發亂 生前六時五十三分 生前六時五十三分 主なる放送 一 同午後三時十 2 両午後三時十

本縣派遣游洲和伊北市 中央 飯店に於て 歌迎會を開住 中央 飯店に於て 歌迎會を開催 対しますから奮つて御出席願ます 金五圓 (常日持多の事) 八島通五番地 (電の三〇八〇番) 八島通五番地 (電の三〇八〇番) 電流洲移住地視察側一行参拾或名が恙な宮城縣人各位に告ぐ

のリルル





リフニクラ」「忘れな草」「麥打の歌」「夕暮れ」「椿姫」等の名曲リフニクラ」「忘れな草」「麥打の歌」「夕暮れ」「椿姫」等の名曲が一大かに入つた、午後七時三十分から西廣場鴻鏃俱樂部で得意のオペラテルに入つた、午後七時三十分から西廣場鴻鏃俱樂部で得意のオペラテルに入つた、午後七時三十分から西廣場鴻鏃俱樂部で得意のよっち、 て慰安することになった 【窓眞は驛頭の三浦女史】 「麥打の歌」「夕暮れ」「椿姫」等の名曲を中総放送し お蝶夫人を唄 九てヤマトホ

三業組合抗爭の裏面暴露 行き秘密に賢捌けば間違ひなく五千圓は儲かると聞かされ は事闘通過の際には常然為替 管理法にも抵觸するから現金 まりも儲かるモヒの方がよか らうと相談一決し購入、賈捌 き一切を異に委託することに して三千圓を手渡した 戦傷の勇

調だった自分らの一淺はかさを

10、人

本ネマ旬報社主催映畵監督清本ネマ旬報社主催映畵監督の座談會を開催する、一行間を登場が、八十五分新京に到着する、一行間が、一行に、一十五分新京に到着する、一行間が、一十五分新京に到着する。一行の一十五分新京に到着する。

. .

女事務員 一名 女事務員 一名 本事務員 一名 ホテース 本橋 通十五 新京日本橋 通十五

乖

3-12

事務所

小川演藝主任

標準價格

安準價格より

標準價格より二四銭 標準價格より一二銭

卿體往來(七日)

▲青森縣滿洲開拓地親察團二十五名 七日午後七時五十二分着吉林より 一名 同年後七時五十二分着 吉林はり 本方女子師範學校生徒六十六 名 同年後七時五十二分着 吉林はり 本方分女子師範學校生徒四十 一名 同年後六時三十九分 着哈爾濱より 本京都府立第一高等女學校生 徒五十三名 同年後七時五十二分着 古林より

店員

--

希望者は本人來談あ

石 同午後零時三十百年學校教員養成所府吉林より りたし東二條通り五一東二條通り五一

=

+ ₩所

3 45

六靴

人量採用

制服、宿舍支給寸 十五、六 十五、六 美少女給仕 六才より 數名

帝都并亦不横 グ 八才まで

室内外の塗裝部を新設致まし 程御願い教します た多少にかかわらず御用命の 村疊 何本龍西伽爾2 二二七九号

疊の御用命は

HILLERYNIKKE GHILLERYNIKKE G

に本日經濟部大臣より指令 に於ては本日臨時總會を開催したるところ寶賈双方互 健したるところ寶賈双方互 健したるところ寶賈双方互 で、一月限度王を八圓二十銭 にて轉寶賈戻し十月九日迄 に「八月四十月九日迄 に「四日第一日之子」 州郡県南邑伽 六日中央通器 麥ピ

一日無職家出した 出た 選保安保に朝鮮成 京に立ち 選保安保に朝鮮成 京に立ち

三女ミュキ(一八)さんが新京に立ち廻つた形跡があるか

二等 三等

安準價格より二四銭

病

3

熱

標準價格を決定 燕麥 等

價格決定の必要あるときは運の地につき大麥及び燕麥標準 船田衆院議員船田東院議員

の豫定で來京一泊九日朝鮮で來京一泊九日朝鮮

日本監督團來京

富士電機工廠新京出張所

家

F

安準價格より三六銭 準價格より二四銭 大同大街東京海

高準傾格より二四銭 宏準價格より三六銭 標準價格より一二銭 標準價格 淋菌 7

成菌は四十度以上の

内服薬に殺さ

松崩力なし 別民の責任を全されん事を 大は本機を使用せられご園病 たる淋漓を撲滅せられま常時 たる淋漓を撲滅せられま園病 一減す

熱療法研究所熱療法研究所

淋病事門

か撮されてゐる今から卅二酸故中村鴈治郎の若き日の

記述が行はれ、こ 電車と人力車と いか」と云ふふる

舞台で再現 口花柳コンピ とまたも一人可憐な明星の舞介清みであるが、アム、なん一に戻つてゐることは旣に紹

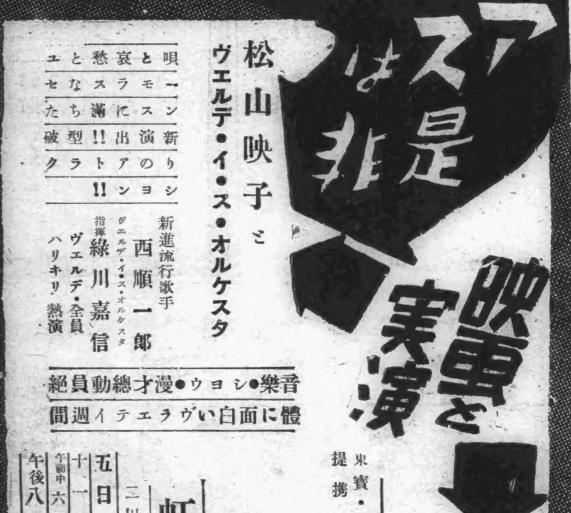


☆:松竹京都秋の大作「残 新物語」の後をうけて下加茂 が誇る美雕スター高田浩吉で 「歌祭浩吉節」を製作する 今新興京都が秋の浪曲大衆 に富士川の血璽」を製作する した虎造浪曲映畵「森の石松 した虎造浪曲映畵「森の石松 した虎造浪曲映畵「森の石松 した虎造浪曲映画「森の石松 で変 を表して酒井雲特別口演で製 のに吉」は同社がさきに競表 した皮造浪曲映画「森の石松 した皮造浪曲映画「森の石松 で変 を表して変表

●八白の人 一小事の爲めに ・ 批案の人 悲運も志一つに で一轉して吉に向ふべき日 西と艮と乙が吉 ●一白の人 他人の言を妄信 中と良と甲が吉 中と良と甲が吉 中と良と甲が吉 中と良と甲が吉 中と良と甲が吉 と関が吉 と関が吉 こ丙が吉 日上の者と意見 易し注意の

◆…大都大件監督は混曲映 ●…大都中島監督は「怪猫 白縫悲願」を阿部九州男主演 でごの程完成 ○…大都中島監督は「怪猫 白縫悲願」を阿部九州男主演

百貨店 ◇階 三〇



唄

河

風

マロ漫

の台の 展裹本

開の場

哀。

愁大

と阪

n K

111 映寶 文 五開で太 睛 ! 郞 監 *肾 きまり れ 長 **東京** 東京 東京 東京 東京 子 道 貢

其他材料 倫 後 後 **登** 表 **一** 式表床替 教京職町三丁目十八番地 見玉疊商店 公語 3 二二九〇分







京の夜(四) 京の夜(四) 京の夜(四) 京の夜(四) 京の夜(四) 京の夜(四) 京の夜の話を、芹澤の をいること無いこと取りまぜて で食命してゐるのだつた。 をは筝を置いて、睨み据念 をいるとでいる。

か、類に、のぼったりの際に混つてゐた。

地地

助動を取り上げる」

に吸ひ寄せられてゆく……。 美男で十九、佐々木愛次郎 美男で十九、佐々木愛次郎 各地商品市况

古堅甲一丁目 電話 35977.5604.4208

(日 昭 日)

番頭機の機

電影八四六五

す都帝の曜日

內

業

查狀

金

科性病科産婦人科 豊紫路モンテカルロ隣電ニニニニの

業 積資 本 立本店 越蕩 造運送 金金 機 **萱億參千七百拾五萬圓** 壹億圓(全額拂込濟) の御取大き。内地への組替へも迅速に御収扱致します小口預金十圓より、定期預金百圓より、其地内地預金 濱 E 金 銀

行

○ 支 三 三 三 三 三 三 三 二 店 京

永楽町三百世 **党三三八四三番**

解理士黑田宣生 新書類 湖洲國特許商標登錄 諸書類 日京 電話③五四四. 類 九半番 番丁地

和菜产生 草餅類子 御 御家庭用 御用命は 答 電③五九八七 用 品

舞ルに演生 大スペクタクル篇 0 键十八 迄午正 作大色異の畵映資東 作傑同協の男喜己樹成と即次洋坂石 んやち悦・子かた江人・稔田高 り余たじ映にろいてまの供子な情純 **塗の界世の人大いくにみもに** マネキ都帝





波軍要塞を占領

國旗揭

揚する

E

ウ

ラット

要塞)

天省代表堅山政蔵氏質問を被天省代表堅山政蔵氏質問を被 奥村副議長議長席に着く、六午後の本會議は同二時開倉

を全部関廉の負擔としてはい省には多少の補助があるとは聞いてゐるが、これらとは聞いてゐるが、これらとは聞いるる。當裕でな

古林内田仙文代表 第一に官事は監督上の責任を負ふや東は監督上の責任を負ふやする認識が続けてゐないといへる。

と矢織早の質問を浴せ、なほと矢織早の質問を治める際起るが、 場対副議長より質問を打切る に入る

天空軍参謀長等は六幅司令ならびにニュニ、ブイルマニ佛空 にニュー 保空

酒匂大使歸朝

十六日設園通」ポ

事を進めついては特に御畫の豪兵については特に御畫の豪兵については特に御畫と鬼栄裡に降壁・奥村副議長より本件は中央本部に一任されたいと諮り満場の拍手を浴れたいと諮り満場の拍手を浴れたいと諮り満場の拍手を浴れたいと話り満場の拍手を浴れたいと話り満場の拍手を浴れたいと話りでした。

東、龍江) 東、龍江) 東、龍江) 東、龍江) 市、第十八號邊境地方における下級官史並に公務職員の 高二件を一括上程、龍江省代 (興北) 表于希油氏、興安北省何誠中 たより

教員待遇改善討議

激員の待遇は全く薄給で生際察官、街村職員、小學校

後官吏問

題に賑

至聯八日日午前陳通化省代表

寸治安部

臣自ら説

活困難の實情にあるから下 を訴へ、ついで間島省代表朴 根補氏より薄給のため輸出す を訴へ、ついで間島省代表朴 根補氏より薄給のため輸出す を済へ、ついで間島省代表朴 根補氏より薄給のため輸出す の改正には特俸は除り考慮さ いて音都並子代表より交官令 いて音都並子代表より支官令 いて音都並子代表より支官令 で体種の旨を宣す

八日の全聯における「官吏の網紀肅

協和會兩當局の一致せる見解として這般の見解を公式言則せるものとして今後の兩者間の正常化緊害化に拘車をかけるものと豫想されてゐるとせず爲に協和會と政府それ自體が對立的存在の如き觀を呈する煩きがあつたが、當日の岸線務廳大長、皆川緯務部長の言明はたまたま政府したことは極めて注目を惹いた、即ち中央、地方を通じて協和會々務職員と政府官吏が往々にして對立乃至屈隔せる關係に置かれる傾向なし吏たるの資格なきものである」として政府は協和會精神の下に存在するものであつて協和會精神なくして政府も官吏も存在の意義なしと言明更精神即ち協和精神を徹底的に體得せしむべし」とする代表の意見に對し、「官吏中協和會精神なくして政府も官吏も存在の意義なしと言明國精神即ち協和精神を徹底的に體得せしむべし」とする代表の意見に對し、「官吏中協和會不要論を稱へるものありとせばこれ等は補淵國官

44 【頁二十刊夕朝紙本】

氏の言明注

に、五分間休憩 一年をされたいと語 で、五分間休憩

放送懇談會 関境地帶放送に關する懇談は 一質践部長室において七日午前

の不足やむなき原因につき諒り午後一時一旦休憩同二時二十分再開、棉花亜麻問題の憲法に移りこれまた本部一任とななり同三時半散會

政府の施策 主任座長席につき協議に入る 各代表十七名出席し七大塚農政科長、特産科

> 地區における 件につ

に課長

を提示した、之に對し石正案を更に修正する新安

麻袋懇談

會

(海、岡田兩本部業科長、

文代表(龍江)提案理由につ支代表(龍江)提案理由につ支代表(龍江)提案理由につき詳細に説明、その不足につき詳細に説明、その不足につき詳細に説明、その不足なる理由を擧げてその罰當のなる理由を擧げてその罰當のなる理由を擧げてその罰當のなる理由を擧げてその罰當のなる。 代表より提案理由の説明、これに對して各委員より懇切な社。おやう努力する首答辯、結局なから、正午散會した。

一残器には世番器には出る

解決となり午後三時散會した 解決となり午後三時散會した 解決となり午後三時散會した

度量衡器談會 習の結果、未解決のまり、て開催、去ら三日の同いて開催、去ら三日の同いて開催、去ら三日の同

むか、又は決製の方向を辿 右會見の

各部局辭令

任警察廳長、放臨任三等 補本溪湖警察廳長、放臨任三等 所計 被 憲 低 二 等 清

近新京でよく聞く 1滿連絡鉄

飛行機に乗らねばならないの かと思ふと心細くなる▼東亜 もては或る程度の不便は忍ば ねばならないが用ひられるも りである▼満洲にあるわれりである▼満洲にあるわれ 航空は十日より多のダイヤシ なるのは當然である▼大日セ なるのは當然である▼大日セ

げれし軍更し のの際を 珠江制壓陣全く成る 你城完全占領

英陸軍部隊動

いた日 登園通) 英情になる。 は日 夜を分たず緩々に自行をを分たず緩々 に向け輸送されつい をなく英佛源峡輸送 れまでのところ一名 佛に向け連日連夜輸送 諸問題につき重要協一

ーランドの戦火を避けブカレストに滞在中の酒匂駐波大体 株谷参事官、井上二等書記官 株谷参事官、井上二等書記官 大成工トを出設、ブダベスト でプリンストを出設、ブダベスト

がのあった報省に対する。

融合か決裂か ・ 東京園通」野村外相は七日 下前八時半外務省に登職、参 東官との間に省内都優對策に で前八時半外務省に登職、参 有効に用ふることは必要である▼日滿間今日の現狀は隣り

も残つてゐるやりな氣がする日の不便を除去する途は幾何日の不便を除去する途は幾何

全聯第五分科委員會(金屬、前事、公課及等貨)は七日午前事、公課及等貨)は七日午前十時十五分より本部第一會議室において開會、久保委員長外委員廿六名、關係機關より松田種潛部次長、山梨同商商事理事、木村生活必需品會商事理事、木村生活必需品會商事理事、協和會第五部處理委員會(金屬、 **山分科委員会**

ころあり永江亮二氏(鈴州) より間取引の質例を小麥粉と とり間取引の質例を小麥粉と を配置を変現してあるが、 大野電船機構の整であるが、第一に物質 活動ので現在重監であるが、第一に物質 で現在重監主義によって抑 が必要であるが、第一に物質 を変現している。第一に物質 を変現している。第一に物質 を変現している。第一に物質 を変現している。第一に物質 を変形が必要であるが、第一に物質 を変形が必要であるが、第一に物質 を変形が必要であるが、第一に物質 を変形が必要であるが、第一に物質 を変形が必要であるが、第一に物質 を変形が必要であるが、第一に物質 を変形を変形を変形を表現が必要である。第一に物質 を変形を変形を表現が必要である。第一に物質

精神に立脚して國民の利益を 一世の社長重役などが大臣級の体 を取ることの不合理を痛烈 に面くところあり 山梨商務司長 今日の状態は 特性ねばならぬ、要するに價格の がである。要性、維持せればならぬ、要するに價格の がである。 にやらればならぬ。 大臣級の体 はなくとも價格の状態は はなくとも價格の が高が伴ればならぬ。 である。 にやらればならぬ。 である。 にでもればならぬ。 である。 にでもればならぬ。 である。 にでもればならぬ。 にでもればならぬ。 にでもればならぬ。 にでもればならぬ。 にでもればならぬ。 にでもればならぬ。 の質的に、 のでもればならぬ。 の質的に、 の質的に、 の質的に、 のでもればならぬ。 の質的に、 のでもればならぬ。 の質的に、 のでもればならぬ。 の質的に、 のでもればならな。 の質的に、 のでもればならな。 の質的に、 のでも、 のでも、

と經濟的分野への協和會進出 について明確にその意圖を表 明を示すものとして注目され る、次に中澤善四郎氏(獨立

、農村上物價の調整には重 動をおき無費の指導監督は たしめる ではないが物資の購買に重 配はないが物資の購買に重 でする。 をおき無費の指導監督は にする。

及ぼすのは協和會當然の 情導する事は協和會當然の 概に即してその實験を斡旋 際に即してその實験を斡旋 である、即ち政府

の物質 は 本語の では ならぬ ならぬ ならぬ ならぬ ならぬ ならぬ は 生活必需品の 物質 動変の 取締に 協和 ならぬ は 生活必需品の 物質 動産の 変 間に なるを は 全活必需品の 物質 野策 大綱の 設定 したの で 世 へ を おるが、 それ の 変 し と し な の で と に な と に の で は 全 な に な で と に か で

感

曲浪大二

演出

廣木鼈武港廣 澤村甲藏家澤 柳虎忠虎丸吉勝市 吉勝市榮次月



長講熱演一 一座合侗



ポリドールレ

聽け天下一品! 喧々●囂々●沸上る此の 名浪曲 他の追從を許さぬ名調子

戦捷は一銃後神 今!! 0 強化より

全國津々浦々に

4º 3 皇 軍 原 0) 奮 行

二日間限 西廣場社員俱樂部 料場入 人生圓 五十 半 錢 額

每夕六時開場

ヒトラー總統の演説は慶床 に過去の事實に對する観觀 いたところでは本演説は次 の二部より成るものと思は れる、即ち第一部において は過去の事實に對する観觀 かだはれてゐるが、そのな が、そのな

どの権利を獲得した旨報じ置くこと

本命馬獨壇場となるのでは るまいか、左に下馬評を で見よう

スに

人氣集る

六

到し左の如く驚明し八日夜ヒトラー總統

通じて常に一國が他

侵略行為ある以上

盐

INV

平受諾し得ず

功勞者を語る

石炭直接液

化

法

を

語

3

(八)

(=)

月の決な表示。 一大大局等の 一大大人局等。 一大大局等。 一大人局等。 一大人。 一大人。

學習院長事務取扱を免ず 宗秩療總裁 子(群) 武者小路公共

である武勇、聖城、禁生等の 対様な勝子から見ると本レー スは穴競馬となることを発想 せられる

軍で、佐其規澤村 高東川はの在顧部 厳京原指後の問長

型大將決定

ほめる

其他高級品半額以下 熱短肩 帶揚げ牛なり

おおお音量 た四 四 演熊小上変松の

正札

0

华

積額

の品山

十(日 曜 日)

にパリ七日強國通」ヒトラー にしてダラディエ佛首相は上にしてダラディエ佛首相は上に人外交委員會においてヒトラー が如き演説を行つた、ダラディエ首相演説に関する政府コンミユニケ要旨在の通りが交委員會で次の如く演説した。即ち英佛の勝利によした。即ち英佛の勝利によした。即ち英佛の勝利によりでのみ歐洲における質のでのみ歐洲における質のである。

トワ外務人民委員とムンテルア相互援助調印 で相互援助調印 本れるであらう、 語々の言ふ を生命と自由の上にのみ建 に確保されるまで勝じて武 に確保されるまで勝じて武 に確保されるまで勝じて武

ユニケ發表

石炭の配給輸送

ス・ラトダイ れた、同日のタス通信は 一、條約講印の結果ツ聯はラトヴイアのリエバヤ(リバ ウンペンツビルス(ウイン カンペンツビルス(ウイン カンペンツビルス(ウイン カー、ツ聯はイルペン海峡地敷ケ所 を超過である。 一、ツ聯はイルペン海峡地敷ケ所 る。 一、ツ聯はイルペン海峡地敷ケ所 のため海軍砲臺を設置し得 のため海軍砲臺を設置し得 のため海軍砲 右各根據地に相當兵力を

「東京調通」 伝室商権は六日 の閣議において石炭の増産に 特に石炭関係の配給輸送については永井運鐵相に、勢力の 計畫供給については小原内厚 相に對しそれぞれ積極的協力 方を要請その諒解を得たが高

日滿支連絡會議弘 保する一方これと併行して日 満支石炭増産に闘する綜合的 にして恒久的な對策を樹立實 行するため政府部内に日満安 石炭連絡會議を民間には日滿 支石炭解合協議會を設置せし める意向である し滿麦質的日確

備金支出 派公使事務所對 た二関

脂糖祭光實費

▲第七外馬障

三二 甲 和 八 类池 洲 委 田 谷 〇

髪り 織名古屋帶

元古 反 十八四 織コート地 十八周ょ

本六圓五

紋り染繪別織 枚十五圓

反二十二回より 京染小紋着尺 が御召ミ洛 丸 正札 十三圓八十 0

重な特質品 六圓五十錢より 0 一例

仙世丹禪

管に入り、京吳服も品不足の爲め益管に入り、京吳服も品不足の爲め益行底依る持越品と更に本年最新統行人に依る持越品と更に本年最新統行子堂内に設けました適品の完備!!皆っ様の顧期待に添ふ事十二分なる此像しを御見逃しなく續々御光來の程能しを御見逃しなく續々御光來の程能しを御見逃しなく續々御光來の程

業 午午前八時 一時より 間日

日

日日日 (月)(日)(土)

と思ふては大間遠で暴手の憩に と思ふては大間遠で暴手の きまりの きまを 撃げることになつてる 禁入ではない、軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない。軍用犬の如き ない で使用したの は でも 西洋二も 西洋で毛盾の 提 を を を る者は大抵日本歴史 ***

を付けられぬ 要夜の別なく たり銭舌らせ

大轉換(六) ける官吏の憲

兵式の数に















産道、銀河國軍方面に重 選州國軍は康總五年秋上 第四月末日迄三江地區 で四月末日迄三江地區 でのの一方と第二正 での一方と第二正 での一方とでいる。

改養

に と運用の妙とを併せ関防目的に と運用の妙とを併せ関防目的 電車 は極めて自然見不用意の間に 軍事は極めて自然見がの野力を拂ひ 電車 は極めて自然見が開防として 軍事上の機密球に関防として 1 年本上の機密球に関防として 1 年本上の機密球に関防と思はる 1 年本上の機密球に関防として 1 年本上の機密球に関防として 2 年本上の機密球に関防として 2 年本上の機密球に関係を対して 2 年本に使する資源に関する 2 年本に関係を対して 2 年本に関係を対して 2 年本に関係を対して 2 年本に関係を対して 2 年本に対して 2 年本に

警務に

の知る整察施政の大綱といる を整備を断行しにる結果、今半 整関初期に比し全く面目を一 かる警察施政の大綱と、副連の仲優 を整点るが、本年度にお が、本年度にお を整ふるに至り、一應近代的警 の大綱としての態様を整ふるに至 の大綱と、本年度にお

東本部長の「多數決層 東本部長の「多數決層を前に

神風號不時者 信連絡のため六日午後二時廿 三分豪北飛行場愛那綱に向ったが午後四時五十分沖繩の久 たが午後四時五十分沖繩の久 水島附近海上で「向ひ風のた が、午後五時廿分「那辆上陸 不能引返す」と重ねて無電あ で、年後五時十分「那辆上陸

十そ的にれ塔で精殉のれか目既るのを四兜いに來る緊ら自の質にてを陸

出席の下に閉會・四平衡当(假稱)設置方に関する件(四平衡当(假稱)設置方一、營口省新設に関する件(四平衡)

發案者作田博士

財政 (1) は (

ニツボン場。 【ダエール六日發園通】南大西洋濱勝の牡墨に成功し五日午後帰領の牡墨に成功し五日午後帰領に世界一周機ニツボン號は六十年ロッコのアガディルに向つた

大取贈收

常口、四平街各代表 脚柱地方處長、荒谷 脚柱地方處長、荒谷

本での節小省主義をとること いなれば四平街、営口等は かると思ふ を要望柱地方處長より を要望柱地方處長より

書を述べ次で本天代表 音を述べ次で本天代表 を天省は七市二十三縣を 本天省は七市二十三縣を 本天省は七市二十三縣を 本これを適當な方面から見て よって入割行政の徹底を期 か充分考慮を顧びます か充分考慮を顧びます うか表分考慮を かます を四平哲、營口代表の希望を がます

國政運用

道義世界の創建を期す

張海鵬侍從武官長夫人の傍聴

の決定と化するため各種のの決定と化すると言べるし團體組織の本ると言べるし團體組織の本るとは反對者

斷節 行米政

政府の熱烈な協和

本とされてゐる。なは政府の が 左とされてゐる。なは政府の が 左とされてゐる。なは政府の が 左とされてゐる。なは政府の であつて政府の熟誠なる協和 であつて政府の熟誠なる協和 では協和曾、政府兩當局の齊 しく確認するところである

をしめその結論を関しまた はこれに近い者であるが故 に高機に互る事項の正しき 道を判断する機關としては を必要とするが放 に言語を必要とする。 を直現しま

の感想はとの問

崩事件

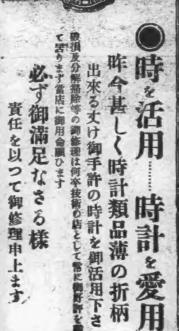
會大華氏傍聽に來京

相言



品自 但由

レサ



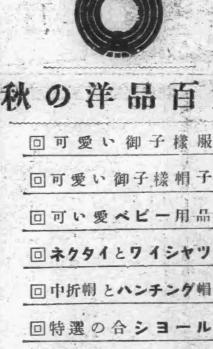




少しるお待たせせず致しま 度仕禮婚御 裳衣・ラヅカ貸 術顏美線外赤 り通街ヤイグ ルビ松老









聾啞教育に就

O×××

新京學院學院長

1111

家の研究の結果を御紹介しませう」いて次に合理的で経済的の洗濯法」の次に合理的で経済的の洗濯法」に向ってお洗濯は仲々汚れが浮ち よく落ちる洗濯 ひどい汚れに濃ひ の仕方

うに溶くのが汚れるおちて布 その時は

盤一面にできる泡が二三分經 かすと宜しいのです、かきま はして出来た泡がすぐに消え るのも少なすぎて効果があり ませんが、もしもその割合に とかした液で落ちきれないほ いよごれがあつたら、 後し、精力をつけるものです も薬用として粉末にして質っ も薬用として粉末にして質っ も薬用として粉末にして質っ で、一種の精力剤で、 が早く、一種の精力剤で、 米國のジョーデ、ブロレタと いよ男は生来の放浪癖をもつ て居り、結婚に際してもさう した牲格の女性と結婚し、新 婚底行に該立つてから以来、 四十数年アメリカ全土を殆ど 、新 派をつよけ今日に至つたが、 幼児にマンガン

更に松雪は木に生えるナメコシヒタケ等の茸に相常量を含まれてあるマンガンを少量ではありますが含んであます。このマンガンは人間にとつて特に幼児の設育には無くてはあらぬ要素として今日學者のならぬ要素として今日學者の 本秋の讀書季節に入つて推誌はどれも一斉飛躍のうちにはどれも一斉飛躍のうちに就中傳統の力をもつ講談俱就中傳統の力をもつ講談俱就中傳統の力をもつ講談俱があら呼招くやうな感じのする竹田敏彦氏の長篇もの「る竹田敏彦氏の長篇もの「る竹田敏彦氏の長篇もの「る竹田敏彦氏の長篇もの「る竹田敏彦氏の長篇もの「

灰分

美しさ増す

る白木耳(しろきくらげ)に も子供にと に用ひられ、一复四、五もす ぎさへなけ に用ひられ、一复四、五もす ぎさへなけ の合んで居ります、この有機 めて大切な のったけま

大に無機構と共に、人間の有機燐

てわれわれの食膳をにぎはす 山の幸、松茸、はこれまで異 場ぐらるにしか考へられず、 品ぐらるにしか考へられず、

生れつきに、素晴らしい関幹」き位に必ず目を休せるのですと、 と美しくすることができます。 でには例は讀書とか裁縫をする。 でには例は讀書とか裁縫をする。 でには例は讀書とか裁縫をする。 でには例は讀書とか裁縫をする。 でには例は讀書とか裁縫をする。 でには例は讀書とか裁縫をする。 でには、必ず左の層から光線でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でも行ふことです。その方法 でとります。そして仕事や護は、へ1)目をできるだけ大き をとります。そして仕事や護は、へ1)目をできるだけ大き をとります。そして仕事や護は、へ1)目をできるだけ大き

九八 お三二指 解お三二指数珍話のの探

本京)週間を顧えた。 集器の獨奏

本 となつてくるものです。

中 となつてくるものです。

二、講談

脚亭 左楽 ・ 一本 ひさし

でも飲酒に乳り勝ちなこと。 が変である、また光線の入ら の薄暗いカフェーの内部、塵 常に不安、焦躁の状態におく 常に不安、焦躁の状態におく 常に不安、焦躁の状態におく ものである、面かも年齢は強 がある、面がも年齢は強 であるが結局は良い先生を得 る事が題勢必要である。 さて顰熙教育には口話と手 さて顰熙教育には口話と手 事は出来ない たべ、活をせればならぬ。 そして病名室 の多いのは呼吸器であつてみ れば、肺や心臓を強くする生 以下の死亡が多く、洵に氣の統計では十七才以上二十八才 問題がある。十數年前迄のを考へればならぬ特に身命

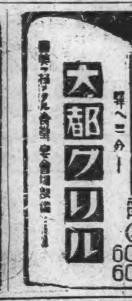
双手話教育では手順似一點 でもなく、其の見童の程 をるのであつて、學校では五 をるのであつて、學校では五

手話法教育の説明を致して 教育に進大の賞献を致して居 (株でたいく手話法教育の説明を致して 教育に進大の賞献を致して居 (大いく手話法教育の説明を致して (大いく手話法教育の説明を致して (大い、とれは言語不通者が意 (大い、教育のないものは自分勝手な (大い、とは學校に行った事のない (大いで、教育を受けた襲墜者か (大いで、教育を受けた襲墜者か (大いで、教育を受けた襲墜者か (大いで、教育を受けた襲墜者か (大いで) (大いのであって) (大いのであって) (大いので) (大いの

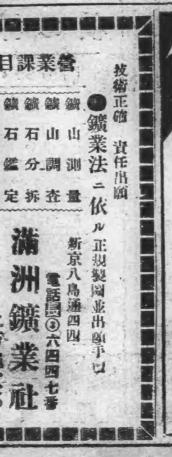
(東・新) ニュース (東京) 東京大學野 (東京) 東京大學野



土方是



大都ホテ 日本橋通り五 電 3 6016 6017



は生地をいぢめるばかり酸を暖着しやすいスフの

でとかしたアルカリ水とを比いて、石鹼水と、その石鹼水をのものないです。その一つの證據として、石鹼水と、その石鹼中のてルカリに同じ量のアルカリ を少しづい入れてかきまはしせんから、一般の方は、石鹸り数学的な割合は定められま

にくい布にはためになりませ 「にくい布にはためになりませ

加里の燐酸と

秋の香秘め

出始めた松茸

榮養價も豊富

人間の身 その他相當量の加里及び講破 と微量ではありますが銅、テトリウム、鐵、アルミニウム でがネシウム、強素、硅酸ママグネシウム、強素、硅酸ママグネシウム、強素、硅酸ママグネシウムは合っているでを含って好きにまかせて食べすがって好きにまかせて食べすが、テートリウム、

古上下にぐり (福

女給さんの生活は

諸核には訛へ

休養ご攝生が肝要です

せをまぶたの上へあてますしせるか微温湯に浸したガー

リルーラの死 ドンマーの領 ド楽画 リルマーの領 と一の領 ンマート

、五〇(東京)録音ニュー網江夜曲

移票販売 本で

巍

商品券

の貴買し致します

電話③二六四四番

3 酒の 味有力表 銀座新 價の三司有り 三拍子

E

新京祝町一丁目

(南廣場與銀橫)



カネタ製麺麹工場 御 用



大連市三河町二十九番地 吉

将染入印 旗幕 骸·脫章

四十数年の密月旅行とは世界 始って以來最初のことで 日下後地で話題となつてる 安價に出来る新ホルモン

に人工地震を

博"

創,製

衙月旅行以來

界

異

聞

量生産する計畫を立ててある 遊の實を採取してデヤムを大 が、その中で木苺が最も多く に各地方に盛に被林してゐる 米國では、防風林を作るため 大、〇〇〇呎 は一秒一五、 は一秒一五、

の高速度で好成

一石二鳥の名字

の好成績をよげてゐ るが、これに これに の好加し、昨

年に此して倍加 依つて油田約六

本族の二氏とあずて 本族の二氏とあずて が一枚送室 では以上の他に が一枚送室 では中央放送 では中央放送室 では中央放送室 では中央放送室

克

田中野學館士剛製の事生大祭フミナインは事

壁の観生を促進し、の散落及びを指す 吹きす 野ら町× 電中 野

酒軍

保隊

用用

品品

卸

毛英の他人を形態のあるべ

ることを断なり、
解棋

講談俱樂部(計號)

をが出來ます、尚松茸は蕾と とが出來ます、尚松茸は蕾と

もりをサント 言出來る。

明眸季節の美容 £ 万道中佐及び高瀬でも、その一は「駅でも座談會」である座談會」であるを談會」であ

の認識の場合実の配

の番組「原源版語 00 THE STATE OF

連入・調のである。 出世角力 からしたの職者がきる氏な際の不依然の

めるべき所に毛無き

は後と云はザスグ

(東京) 二、深川標町 (東京) 三、中山安兵衛 (大阪) 四、身替り織兜 (大阪) 四、身替り織兜 林山 天 離 水 相 風 松

「ペール・ギュ

空等賞 大 金牌受領

振替 大連 六三

在唯豐富

小さな耳騨の待合である。 人の好ささらな罪長が大きな懐中時計を見ながら符合室に入ると、「やあーー岸さん何所へ?」と五十近い白髪が三分の一もあるが品のい、老人に塵をなけた。

「いや仲の奴が一寸隣まで」
正男の父は選信局に一年前まで動めて居て今では千五百つとのが、

「岸さんの息子さんぢやよ」 「さらですかい、……と切符を忘れて居ったが岸さん何所 までですかな」

「君の事は絶對に忘れないよ だ、五年の間の苦しみだ、ね ひちゃん!」.

「一寸見送に來ましたぢゃ」

私を濡れた癖の中でやはらかいしなやかな腕をまきつけあなたは恥かしげに内氣な微笑をみせながら

い登藝のさん

朱色の衣をまとうて脅かすやりにあなたは私を花盤の上

李 何が欲しいのか?
本太太 (おづくくと)私か
へ つりたいの。
本 つまらん文句はよせ。後
本 つまらん文句はよせ。後
・ に百圓ある、そら。さあ八
ー 間やつとこう、いゝだろ
本太太 あなたそのお金何處
でこさへていらしたの?

い時び摩をあげる。
い時び摩をあげて沈鬱な曠野にいかめしあなたは息づまる時び摩をあげて沈鬱な曠野にいかめしあなたは息づまる時び摩をあげて沈鬱な曠野にいかめしている。

5

「五年か六年だ、僕は石に増 りついても一人前に生活出来 りついても一人前に生活出来

つた。

が三月の空に浮いれて行くと弱い来る西の海濱に

作者あの遠者な話術を讀む

「あさうだ、ぢや一つお願ひ

古いレコードが他の町の青 年も觸るとしんと際まつて 一人だけになつた。

たま、嗚咽を鳴み殺してゐるだけであつた。
「れ、うんと云つて……」
正男はさう云ふと観が熟くなるのを醸すやうに冷めたコーヒを飲み干した。

から息き鋼 6三支スに一にま静徹性のモ 奏般もすしし用痙ン 効の良斯苦いを攀錠 すせ効様痛喘同をは

るき果には息時鎖せ はにがア除るにめき

勿もあるか發發でを 論少るモル作揮痰止で量程ン安もしをめ

すでで錠厩次ま切り

速すはが第する氣

・ 以子も又正男の言葉にどう とないよのか分らず唯訳だけ が無闇に盗れて自分の涙もろったしかつたけれどーー たしかつたけれどーー

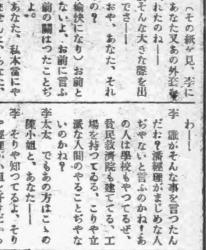
をおってみた耕造はやが で有か解けたと云ふ風な顔に いてい、正男!しつかりやつ でよし、正男!しつかりやつ

呈進グロタカ



四〇





いか、そんな話は家いか、そんな話は家

(・して) 誰が笑

音楽隊に 行進の 儀式や 歓送迎

罪 播 新 京 東 社會式株器樂奏吹邊田 唐 杓 特 國 洲 蒲 店賣贩地各股店本行洋葉山

書 內 案



五

化學研究所 化學研究所

る太きめきめてえ見に目

トッケスピクルミの選促育發たれら造にめたのんやち赤



淋疾治療に一大革命、/全治率99%

治淋特效成分U-U-サ4Fは醫學史上かのサルバルサン以來の 最大發見として全世界醫學界の確認を受け・其の特效因子NB 280 2は厚生省醫療規格調査會に依つて淋疾に對する標準的特效薬と

して原則的に採用されることになった。 本剤は從來の他種姑息的淋薬とは根本的に異り體內に於て直ち に殺菌・溶菌・喰菌の三大作用を發揮するが故に男女の急・慢性 淋は勿論外地傳染淋でさへも早いときは二三日間の内服のみで止 膿・止痛・淋絲消滅して快癒に至る。 今日までの治療系統から見 れば元治者數萬その治癒準凡そ99%と言ふ前代未聞の驚異的結果 を示してゐる。

米國羅廚



特性G--U-サイド創製にも成功!

G--U-サイドでは効果不確實な特異體質者の爲に特 に創製したもので本剤はこれらの患者に特勢がある。

新治淋内服特効剤



包裝

24 錠



替旗其他印染

誂

京梁專門



◇鰻かば焼ご井◇ **電話③二九四二巻**

染

新全

振興洋行證券部新宗支店

桜資の栞 湖中越し次第進呈

各種製造庫

豐

高級金庫

旭金剛型

塗板一式 電話 (II) III 六川書

紫雲社



(4)

其證預中產公會

世界金小業共通 校荣居全全全全 THE REPORT

大南京 馬廣大

路 場 場 大 大 大 大 大 大 大 大

た來てて青を見康健の万百幾でまれこ 消の分成同と乳母はクルミイラド永森 すて乳粉良優の=無い良の化 品用代乳母全





ンの

新京ミ



萬圓未滿寄附者にも

杯、褒狀を御下

(田園田:

商店員よ集れ

京珠算競技大會

二着百五十八、背壁 同一時十分頃吉林郷 は三等待合室で吉林 な三等待合室で吉林

外月五日京商で開催

△「好人不當兵」の鄭風未だ去らず、建軍の建想達成は去らず、建軍の建想達成は 場所軍大器叱咤して急震の 拍手を浴びる の獨憲の遊戲に墮せず、官僚 の獨憲と変せず、民と共に とき共に死すを政治の妙諦

注目さる于大臣説明

經常輸送際編成に闘する

絕讃

满

つ拍手の

種鬼分譲りかる

金種者場

兎を養へ

三浦環獨唱會終

官吏の綱紀肅正に 生活安定が必要 弊風事前防止を圖る

東の政治、経濟その値萬般に が、右協議において菅原民事 全を期してあるが「處分の強」と云ふ観點から右ので、七日全聯第八日午 と言明したことは注目される はしき事柄が司法以前において経における「官吏の制記庸正 と言明したことは注目される はしき事柄が司法以前において経済を定に関する件」の 即ち官公吏の制犯庸正について 展の憲正について 展別の浸透により穂での忌をはこれら時撃の中核を衝 て政府は先に文官令を制定し の指標を置いてあるが「處分の強動は官公吏 規の庸正についてとは注目される はしき事柄が司法以前において解決されることに刑事政策 で政府は先に文官令を制定し の指標を置いてあるものと見き事前に防止せんとする建設 て懲戒制度を確立、監察令を られる 軍民の協力により 國軍精軍は達成

△しかもその法令が机の上で作られ、それが民衆への宣信が徹底せず、では関民は「推判の上にWるもの」と「非対しなる」を併せて實達なる場合を表する。 なの形なかりけ

に近年顯著なるものがあり今 他と共に日本側各種投資有力 他と共に日本側各種投資有力 を可能とする經濟提携選



上級車を改装

三等車に

します

ウマノ

オポエタ

ツギニ

グリコ

化安徽市 古北

旅客輸送力の増强策

深夜の驛構内は

コリ泥の稼ぎ場



徳商場に

忍入り

僕中時計
盗む

千圓の大仕事

電大柴度はたかは 東よた合数、 東よたかは で開発を開発する を開発を を開発を を開発を のででは を開発を のででは を開発を のででは を関係を のででは のでででは のででは のでででは のでででは のでででは のでででは のでででは のでででできます。 のででできます。 のででできます。 のででできます。 のでできます。 のでできまする。 のでできます。 のでできまする。 のでできます。 のでできます。 のでできまする。 のでできまする。 のでできます。 のでできますする。 のでできます。 のでできます。 のでできまする。 のでできます。 のででできます。 のでできます。 のででできます。 のででできます。 のででできます。 のででできます。 のででできます。 のでできます。 のででできます。 のでできます。 のででできます。 のででできます。 のでできます。 のでできます。 のででできます。 のででできます。 のでできます

野球リー

最長時西 最高一済 時 の 一妻の

●費 金五圓 (常日持多の事) 到着日時 十月九日十二時三十八分 到着日時 十月九日十二時三十八分

す他後分

英語獨逸語講習

英語獨逸語講習會

宮城縣人各位に告ぐ

等可顧後ノ申寺四 ニ午ノ付後處

WINKE GOLLERY TIKKE GOLLERY

鑛業開發株式會社

新京特別市大同大街三〇二號 新京特別市大同大街三〇二號 新京特別市大同大街三〇二號 一番 ② 三

洲鑛業開發株式食社 告公

金 株 式會

施行されて居ませぬ故當分の内一般の申出は出來また。 大学する租礦權の設定及發見料の姿付等に就ては從中出に基く礦業權は總で當會社に付與せられ申出人の申出に基く礦業權は總で當會社に付與せられ申出人の來と何等變り有りません。 來と何等變り有りません

本語のでは、は名別頭所に於て取扱いこととなりました。 一、申出手續法は從來通り當會社の規定に依る (申出書類の宛名は當會社理事長宛とし封筒上書は滿一、中出手續法は從來通り當會社の規定に依る (申出書類の宛名は當會社理事長宛とし封筒上書は滿一、當會社事業區域中頂營豫定區域康德四年六月二十八一、當會社事業區域中頂營豫定區域康德四年六月二十八一、當會社事業區域中興安東省興安北省は未た礦業法か 施行されて居ませぬ故當分の內一般の申出は出來ません。 一、當會社事業區域中興安東省興安北省は未た礦業法が 施行されて居ませぬ故當分の內一般の申出は出來ません。

洲採

時に於て取扱はれたる編業出願の處分並で登録の事務は講問に於て取扱はれたる編業出願の處分並に登錄の事務は講問に於て取扱はれたる編業出願の處分並に登錄の事務は講問なる報を以て擴張法規の見力金額々業の申出は満洲鑛業開發株式會社應事長を經由した。

金株式會社

りの卓子が急にざわめき立つりの卓子が急にざわめき立つ

新京富士町二丁目 電③2606番



て水・品一只末粉

固形化粧のよさ む・む・創日 事ぬさ汚を膝おずれぼこもで中のかりメドンハ 1 事るめし樂を粧化おに的率能もパプコド時何 2 や汗で鮮新がリノ粉白 3 事ぬゲハにラブア 館本ループ島域・影舎式株 版大京東・舎商助之總野宇

●3二六八個署。 郷町三丁目一ノニー 郷町三丁目一ノニー 八個署。 胃



古光堂療院 工作 人香油

吉光堂療院 物病、皮 肾 病藥安心散

好の當店に限って

媒介部



公会会是表





18

號四九路徑大京等 春三六一二(2)話電

な

的資出了於





羽タイピスト養成 滿洲直賣所



大龍

前難 氣電 ル(長春寺前) 第一京旅院 東京光線 庆

干節G味デ 鍋料理



中小商工金融 上便迅速 東省實業株式會社

自在所 资京特别市大同大街四〇大針

タイプ印書 た。代書 至社

電話及金融 金融即時 · 長期秘密 電話の御相談は最も信用ある



0 用は、

野 町

T

日平

本洋

記されな

大通

T

製賀直航 製質素毎月二ノ日後四時 新津登毎月二ノ日後四時 新津登毎月二ノ日後四時 新津登毎月二ノ日後四時 新津登毎月二ノ日後四時 新津登毎月二ノ日後四時 新津登毎月一ノ日後四時 新津登日月四ノ日前七時

日本汽船 丸日日日日

印刷及帳簿 三友社 永樂町



歡迎

柳 和洋服は特に勉強 カメラ及公債儲蓄債券 力電話次第 屋 質

二五一三回電る人路小



逢 硝 鐵硝 子 I I 貨料 負事事)三町松老市別特京新



コッ泥 ミ 集 狙 に 御 用 心 空 巣 狙 に 御 用 心 で 巣 狙 に 御 用 心 で 単 須 に 御 用 心

入院室完備 010 物,産外內 虧場 科科科科 院長医学博士小橋新京駅前電河景監察河 医 專 医 医 学 博 医 学 博 士 士 高汪髙小 نث **福部稿**稿 善正善茂